

世界レベルの技術に触れる ミズノビクトリークリニックが開催

12月17日、日立市民運動公園陸上競技場でミズノビクトリークリニックが行われました。会場ではアジア大会や世界陸上で日本代表として活躍するミズノトラッククラブの佐藤風雅選手（400 m）、ディーン元気選手（やり投げ）が参加し、市内で陸上競技に励む中高生たちにアドバイスを送っていました。参加者からは「やったことのないトレーニングで難しいけど、楽しい」、「ディーン選手の投げた槍の距離や高さがすごい」などと貴重な体験に声を弾ませていました。



3 連覇達成！ 県民駅伝で日立市が優勝

12月9日、第40回県民駅伝競走大会が笠松運動公園陸上競技場（ひたちなか市）で開催され、市町村対抗の部で、日立市Aが3連覇を達成しました。市町村対抗の部は計18kmのコースを、中高生～社会人の6人でたすきをつなぐもので、2位の北茨城市と12秒差の接戦を制して優勝しました。アンカーの水谷耀介さん（育英大学＝日立市出身）は「自身初めての優勝テープは気持ち良かった。中高校生にとってもこの優勝が良い思い出になればいい」と喜びを語りました。

ム エタイの日本王者に 高橋稀涼さんが表敬訪問

12月22日、ムエタイ BOM43WMC ジャパンフライ級王者・高橋稀涼さん（所属＝シリラックムエタイ）が表敬訪問を行いました。小学1年生からムエタイを始め、昨年8月に横浜市内で行われた王者決定戦で勝利し、第4代日本王者に輝きました。高橋さんは「初めてのタイトルマッチで勝つことができ、素直にうれしい。世界チャンピオンを目指してこれからも努力していきたい」とタイトル獲得の喜びと今後の意気込みを語りました。



長 年の功績を称えて 北沢計さんに県芸術祭文化芸術功労者表彰

12月15日、県芸術祭文化芸術功労者表彰を受けた北沢計さんが市役所を訪れ、表彰を報告しました。今回の表彰では、長年にわたり洋画の創作活動に取り組み、これまでに日立市美術展覧会や県美術展覧会など、数々の美術展で受賞され、県の文化芸術振興に寄与したことが評価されました。北沢さんは「名誉ある賞をいただき大変光栄に思う。これからも精力的に活動を続けていきたい」と話しました。



ス マートシティの実現へ 日立製作所と包括連携協定を締結

12月21日、日立市と日立製作所はデジタルを活用したスマートシティ実現に向けた共創プロジェクトを進めるため、包括連携協定を締結しました。この協定は、デジタルを活用しつつ、市の総合計画と親和性の高い「グリーン産業都市」「デジタル医療・介護」「公共交通のスマート化」を軸に、市の活性化と市民の安全・安心な暮らしの実現を目指すものです。

小川市長は「今回の共創プロジェクトは、本市の目指すべき方向性と合致し、本市の発展につながる取組であり、日立製作所の創業の地である本市で展開できることはこの上ない喜び。市民、企業、行政などが一

体となり、地域課題を解決しながら市の魅力高め、次世代につながる持続可能なまちづくりに取り組んでいきたい」とこれからの展望を語りました。

日立製作所小島啓二執行役社長兼CEOは「弊社創業の地であり、『社会に貢献する』という私たちの企業理念の原点である日立市において、デジタルでSociety5.0*の実現を目指す今回の共創プロジェクトに参画できることを大変意義深く感じている。地域の課題解決と住民の方々が豊かに暮らせるまちづくりに向け、社会イノベーションの創出を加速していきたい」とコメントを出しました。

次世代未来都市（スマートシティ）のビジョン



*Society5.0 = 国が提唱する未来社会のコンセプト。サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会